

# 2つの福祉プランを策定しました!



## 高齢者がいきいきと暮らすために



## 障がい者が自立への一歩を踏み出すために



**浦添市へ両プランを答申**

3月1日、浦添市福祉保健推進協議会から市長へ「第三次てだこ高齢者プラン」および「第三次てだこ障がい者プラン」の答申が行われました。同協議会の神里博武会長は「高齢者プランは地域での暮らしを支えることを念頭に施策を展開し、障がい者プランは自立への第一歩を踏み出すことができる、ともに生きる地域社会の形成を目指した内容です。実行性をもって計画を推進していただきたい」と述べました。

市長は「福祉は持続的、継続的に続けていかないとけない」と浦添市の福祉の向上へ意欲をみせました。

在宅者について、軽易な日常生活上の援助を行う「軽度生活支援事業」、独居者の安否確認と不安解消、緊急時の迅速な対応を図る「緊急通報システム設置事業」、調理困難者への「配食サービス事業」を実施すると共に、在宅介護を行う家族に対しては、経済的かつ精神的な支援のための「介護用品支援事業」を実施してまいります。

障がい者福祉については、身体・知的・精神の三つの障がいに係る障がい福祉サービスを、利用者ニーズに応じた提供し、自立した日常生活や就労支援など社会参加の促進を図ってまいります。そのため「障がい者地域生活支援事業」等を引き続き実施してまいります。また、児童福祉法にもとづく通所支援サービスを提供し、障がい児の療育支援を行ってまいります。

第5期の事業計画がスタートする介護保険については、地域包括ケア体制の充実を念頭におき、地域の高齢者が持てる能力に応じた自立した生活を営むことができるよう、サービスの提供および適正な利用促進など、介護予防を推進すると共に、安定運営を図ってまいります。

安全安心でやすらぎにみちた快適環境都市

東日本大震災の教訓を踏まえ、また複雑多様化する都市災害や高齢化社会に対処するため、「地域防災計画」の見直しを行い、市民、関係機関および行政が連携した防災体制の強化に努めてまいります。

市民へ防災情報を提供するため、海抜で色分けした、新たな防災マップを作成し配布します。

交通安全対策については、地域、関係機関および関係団体と連携した、定期的な交通安全運動を実施し、特に児童生徒に対しては、登下校時の安全確保を図るため、交通安全指導に取り組み、交通事故防止に努めてまいります。

防犯対策については、防犯思想の普及活動をはじめ、犯罪の防止および青少年健全育成等に引き続き取り組んでまいります。

緑化推進事業では、市民に定着しております「花と緑のまちづくり」を更に推進し、快適で美しい都市環境および風景づくりに努めてまいります。



港川地区におけるカーミージー周辺等の整備については、「まちづくり事業」を活用し、更なる推進に向け「実施計画」の策定に取り組んでまいります。

また、地方分権に伴う墓地の許可権限が、本年度に県から市に移譲されます。浦添市墓地基本計画を踏まえ、本市の実情に沿った(仮称)浦添市墓地等の経営許可に関する条例を制定いたします。

まちづくりの主役は「市民」であることを改めて認識し、連携、協力によるまちづくりの精神を広く浸透させると共に、「ひとづくり」「ものづくり」「まちづくり」に取り組むことが、より重要となっております。

そのための具体的な取組と

### 第三次てだこ高齢者プラン

一浦添市高齢者保健福祉計画・第5期浦添市介護保険事業計画一(平成24年度～平成26年度)

#### いきいきチャレンジ高齢者

一加齢と共生、いきいきチャレンジ地域づくり

目指す高齢者像「いきいきチャレンジ高齢者」の実現を目指すため、高齢者がいつまでも住み慣れた地域で生活できるよう、次の5つを重点施策として取り組みます。



地域での暮らしを支える  
重点施策

1. 高齢者の良質な住まいの確保に向けた支援の推進
2. 在宅医療の充実
3. 認知症対策の強化
4. 生活支援サービスの充実
5. 地域包括ケアシステムの充実に向けた取り組み推進

### 第3次てだこ障がい者プラン

・第3次浦添市障害者計画(平成24年度～平成29年度)  
・第3期浦添市障害福祉計画(平成24年度～平成26年度)

めざす姿  
ともに支え合い、ともに喜び輝く、  
てだこの都市

「ともに生きる」福祉のまちづくりに向けて、自立しようとする障がい者がまず『自立への一歩』を踏むことができるよう、「相談」「居住」「就労」の課題について重点的に取り組みます。



高齢者・障がい者各プランの詳細内容は市ホームページをご覧ください。また、福祉課窓口にて概要版をご用意しております。

問い合わせ 福祉課(市役所3階) TEL 876-1234 (内線3571)

して、地域コミュニティの中心である自治会活動の充実・発展を促進するため、市民相互の連携と住みよい地域、魅力ある自治会づくりを引き続き推進してまいります。

また、地域リーダーの育成および地域コミュニティの活性化のため、自治会の開催する講座に対し支援を行います。

本市の行財政運営においては、行財政集中改革プラン継続取組に基づいて、事務取扱手数料の見直し、補助金・負担金の見直しなど、全庁的に取り組んでまいります。その結果、市税等徴収率の向上、一般会計の公債費残高の減少が見込まれております。

しかし、地方分権の進展、未曾有の自然災害や原子力発電所の事故による災害からの復旧・復興等の社会経済情勢の変化は、行政需要の増加となり、ますます厳しい財政状況を招くことが懸念されております。

今後は、そのような行政課題などに対応していくことが求められることから、引き続き行財政改革を推進し、進め、コンビニエンスストア収納など、時代に即した納税環境の拡充を図り、一層の

市民サービスの向上に努めてまいります。

また、従来は行政が独占してきた領域を市民協働で担う「新しい公共」として、公的な財やサービスの提供に努めてまいります。

このように、本市を始め、地方自治体を取り巻く厳しい財政環境において、選択と集中の視点に立ち、創意工夫を持って本年度の予算を編成いたしました。

その結果、平成24年度予算は、

一般会計 三百七十一億六千八百万円  
特別会計 二百三十九億八千五百九十八万円  
企業会計 三十億六千三百九十九万円  
合 計 六百四十二億一千七百九十七万円

となっております。

※平成24年度施政方針の全文をご覧になりたい方は、浦添市ホームページをご参照ください。(サイト内検索「施政方針」)

問い合わせ  
企画課  
TEL 876-11234  
(内線2511)